

学校名 三郷市立北中学校
所在地 三郷市泉2-13-1
電話 048-952-5281

1 本校の概要

学校教育目標「気づき・考え・実行する」校訓「心」
本校は今年度57周年を迎え、生徒数597名と三郷市で最も生徒数の多い中学校である。あじさい運動（「明るい挨拶」「授業に集中」「さわやかな環境」「いっしょに感動」）の北中を合言葉に特色ある学校づくりを行っている。学校経営方針に「夢を叶える北中」を掲げ、今年度、「1アップ新北中」をスローガンとして、学習、部活動、読書活動などに、ひたむきに頑張る生徒の育成を目指す。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

読書に親しみ、豊かな感性と想像力の育成を図る。

(2) 実践の概要

ア 主体的な読書活動の推進

○全校朝読書

朝の会前の10分間読書を実施。

○北中読書月間

11月に「北中読書月間」を設定し、10進分類法によるビンゴやスタンプラリーを活用し、図書の貸出の推進を図った。

○「家読ゆうびん」

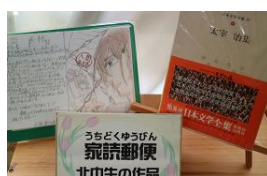
自分が読んだ本の良さを家庭に伝える「家読ゆうびん」に全校で取り組んでいる。友達の書いた紹介を読んで興味を持つよう作品を学校図書館、廊下に掲示している。

○図書委員会の活動

図書の貸し出し、返却業務以外に、毎月のテーマを決めて図書の展示を行っている。また、各クラスの学級文庫の選定を行い読書活動の推進を図る。

○おすすめ本の展示

全職員と図書委員からのおすすめの本を各紹介文と一緒に展示し、読書への興味・関心を高める。



○全クラス図書館で朝の会実施

ローテーションで朝の会を図書館で行い、図書に触れる機会を多くしている。



○テーマ展示

司書と図書委員が毎月のテーマを考え、テーマに沿った本を展示し、興味・関心を高める。

イ 学習センターとしての図書館利用

○資料の充実

各教科の関連図書等を整え、図書館や各学年フロアに展示し、生徒が調べ学習をしやすいように工夫している。

○各教科での図書館利用

各教科、総合的な学習の時間の授業において、積極的に図書館を活用するよう全教職員に共通理解を図り取り組んでいる。学校司書と各教科の教師が連携し、教科の各単元で活用できる図書について表にまとめている。

○司書によるレファレンス

ウ 読書環境の整備

○「よもっとひろば」の整備

生徒の共有スペースにも本を置き、生徒が交流を深めながら読書に親しめる環境づくりを行っている。また、図書館を活用した授業での生徒作品や調べ学習のハウツーを掲示している。



○「BOOK STREET」の設置

図書館の廊下の棚にはいつでも本に親しめるようたくさん本を設置している。図鑑や全集等を置くことで調べ学習にも役立つよう工夫している。



3 成果と今後の課題

(1) 成果

本校では研究テーマに沿った読書活動の充実を図った結果、平均貸出冊数1人あたり25冊を2学期中に達成することができた。

(2) 課題

学年・学級により図書館利用の差が大きい。各学年フロアに教科の関連図書等を設置し、読書活動の推進を図る必要がある。また、量だけでなく読書の質を上げる工夫も必要である。